

絆

佐々木久之

政治活動報告



2024年12月26日号

発行責任者
佐々木久之
討議資料

てほしい。

- ・子育て世代にやさしいまち。働いていると塾の送迎ができない。放課後の送迎を考えてほしい。

- ・公共施設へ授乳室やおむつ台を設置してほしい。
- ・漁港の浚渫工事を早くしてほしい。

- ・市内の有害獣対策、担い手支援等についての対策をお願いする。

皆様の夢をしっかりと政策の実現に導いていきたいと考えております。

人口減少、少子高齢化が進む中で地域ならではの強みを活かし稼ぐ自治体への転換が急務となっております。そして市民の生活水準の底上げを図り心豊かで活気あふれるまちへ進めていきます。

軸足をどこに置くかで鴨川市の方向性は大きく変わります。子育て世代に軸足を置き、その子供たちが大人になった時、いったんは、この土地を離れても、また鴨川に戻ってきて地域に恩恵をもたらすよう、魅力あるまちにしていきたいです。

【起業支援】
起業を目指す人が挑戦しやすい土壌、環境を整え、人・モノ・金によるサポートで雇用の創出と賑わいのまちを進めます。

の創出と賑わいのまちを進めます。

【子育て移住支援】

「子育てしやすいまち」「待機児童0のまち」として

市外へ発進し、転職から移住まで安心して転職活動ができるよう環境を整え、子育て世代の移住を促します。

【稼ぐ自治体への転換】

ふるさと納税を活用し10億、20億、30億稼げるよう電子化、地域一体となった取組とトップセールスによる営業を進めます。

稼いだお金は返済なしの奨学金制度や市民会館の建設、観光産業にお金を投入し海辺を活用したまちづくりを進めていきます。

【防災・減災対策】

避難所となる施設の充実。地震による長期避難生活を心・物両面でサポートし様々な取組を図ります。例えば女性専用の避難所の開設や災害用トイレ等の確保。

来年もミニ集会を予定しています。お近くの方は是非お越しください。政治は一人ではできません。皆様のお知恵をお借りして市政を前へ進めていきます。是非、皆様の夢をお聞かせください。



地区別懇談会

市内12カ所で開催



令和6年10月より各地区で地区懇談会が開催されました。懇談会の内容は、「新たな鴨川市総

はじめに

令和6年第4回定例会が11月29日より12月19日までの21日間の日程で行われました。議会初日には、市長提出議案14件、報告3件が提出され、9日には学校法人日本航空学園に対する財産の無償貸し付けなど、追加議案として上程をされました。

ミニ集会開催

佐々木久之と夢を語ろう

令和6年11月28日より市政報告会「佐々木久之と夢を語ろう」が4会場で開催をさせて頂きました。120名を超す地域の方々にご出席を頂きました。

鴨川の未来に向け皆様から夢を語っていただきました。

- ・音楽会等の発表の場がないので市民会館をつくってほしい。
- ・海辺の公園としてプールをつくつ



起業を目指す人が挑戦しやすい土壌、環境を整え、人・モノ・金によるサポートで雇用の創出と賑わいのまちを進めます。



合計画の策定について」「城西国際大学安房キャンパス跡地の活用に向けた取組について」報告がありました。鴨川市の状況では昭和25年の4万8571人（旧鴨川市、旧天津小湊町の合計）をピークに一貫して減少しており令和2年10月時点では3万2116人とピーク時から約1万6千人も減少していることや財政状況においても令和5年度は経常的な経費を経常的な収入のみで賄えない、基金に依存しての財政運営となっていることなど説明がありました。市民の皆様からは学校統合や部活動、公共交通、災害対策、買い物難民、財政状況、働き手不足について等、多くの質疑がありました。行政だけでは難しいものについては、国・県への要望も含めしっかりと対応をさせていただきたいと思っています。



城西国際大学観光学部跡地

学校法人日本航空学園視察

令和6年9月20日付けで学校法人日本航空学園から安房キャンパス使用について要望を受け、地域活性化を図る観点から検討が進められてきました。そして同年11月14日には、山梨県甲斐市にある学校法人日本航空学園の視察に長谷川市長をはじめ議員団と行ってきました。



この学校は日本最古の航空学校として開校から92年が経ち部活動では全国大会や世界大会に出場する活躍をみせ、生徒さんも礼儀正しく明るく、しっかりとした教育が継続して行われて「楽しく成長できるテーマパーク」を目指す学校です。

本市では通信制（毎日通学する）全日制コースとして鴨川市に移転して実際に生活をしながら学習をします。また本学園はスポーツ強豪校として認知されておりますので、部活動では女子野球や女子サッカー等、スポーツ志願の生徒募集を全国から積極的に行います。

令和6年第4回定例会の最終日

に議案第61号 財産の無償貸付について審議され全会一致で可決されました。今後、学園都市構想の一環として日本航空学園が令和7年4月より通信制分校として開校していただけるようになります。

子ども第三の居場所開所式

安心して過ごせる居場所の提供

令和6年11月10日（日）、「子ども第三の居場所」開所式に行ってきました。この事業は本市及び日本財団、一般社団法人にじいろはうすとの間で三者協定を締結させていただきました。当日は多くのご来賓、地域の方々にご出席を頂き盛大に行われました。

ひとり親世帯や親の共働きによる孤立や孤食など困難に直面している子どもたちを放課後に支援し安心・食事・学習・体験・生活習慣の5つの機会を提供し子どもたちの生き抜く力を育みます。これから、議員としても活動をサポートしていきます。



江見海岸清掃

まるごみ鴨川とコラボ

令和6年11月17日（日）に日本まるごとゴミ拾いが江見地区で開催されました。この地区は江見海岸美化活動推進協議会が月2回、第一・第三日曜日の朝にゴミ拾いを実施しており今回、まるごみ鴨川と一緒に実施されました。当日は100名近い方々にご参加を頂きました。私も議員となり、これまで江見海岸清掃や二間海岸清掃にできるだけ参加し、お手伝いをさせて頂きました。海岸清掃をしながら地域の課題や悩み等お話を伺い私の政治活動に繋げ対応させて頂きました。これから



も皆様との対話を重ねより良い町づくりを進めていきます。

おわりに

最後までお読みいただきありがとうございます。心豊かで活気あるまちづくりのため、若い力で町を支え変えていきます。皆様の支援の輪を広げてください。



佐々木久之の立候補表明

心豊かに活気あふれるまちへ

来年3月に行われる鴨川市長選挙に立候補を表明させて頂きました。

地元経済を担う農林畜水産業と商工業者の発展を目指し経済の立て直しと稼ぐ自治体への転換を図り市民の生活水準の底上げを柱にまちづくりを進めます。

地域を活性化するためには若手の人材、子育て教育をしっかりと行い地域に恩恵をもたらす政策を考えていかなければなりません。これまでのような旧態依然のやり方では通用しません。常識にとらわれないやり方、創意工夫、独自のアイデアでまちを変えていきます。本市において多くの課題が山積しておりますが、若さと民間の経験を活かしスピード感を持って解決に取り組んで参ります。市民の皆様と夢を語り夢を現実に私の政策に繋げていきます。

佐々木久之

【次回ミニ集会の日程】

- ・曾呂公民館
令和7年1月16日（木）19時～
- ・コミュニティーセンター小湊
令和7年1月17日（金）19時～
- ・東条公民館
令和7年1月22日（水）19時～
- ・吉尾公民館
令和7年1月24日（金）19時～
- ・西条公民館
令和7年1月28日（火）19時～

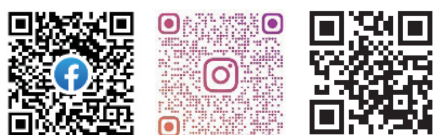
佐々木久之後援会

住所 千葉県鴨川市太海200番地

電話 04 (7092) 0926

HP <https://www.sasakihisayuki.com>

E-mail info@sasakihisayuki.com



佐々木久之の自己紹介

【生年月日】

昭和45年1月16日生まれ

【家族】

妻・長男・長女・孫2人・犬1匹

【学歴】

千葉県立長狭高等学校卒業（第40回卒）
帝京大学経済学部経済学科卒業

【主な役職】

社団法人鴨川青年会議所 第39代理事長
鴨川市教育委員会 委員長

【議員経歴・役職】

鴨川市議会議員（3期）
鴨川市議会議長
千葉県市議会議長会 監事
安房郡市広域市町圏事務組合議会議長